

びわコミ 会議への 参加方法

事前申し込みが必要です!

※ブース展示の出展申込時にお名前を記載していただいた方、午後の座談会の進行役等としてお名前を登録いただいている方は、参加申込は不要です。

下記の参加申込書の内容を、**8月10日(水)**までに、**FAX・E-MAIL・電話**のいずれかの方法で事務局あてにお申込みください。複数でのお申込みの場合は、全ての参加希望者の所属・連絡先等が分かるようにして別紙等(様式任意)でお申込みください。**定員(200名)になり次第、先着順で締切**らせていただきますので、**お申込みはお早め**にお願いいたします。

マザーレイクフォーラムびわコミ会議

2016/8/20 第1部 & 第2部

参加申込書

FAX または E-MAIL または 電話

フリガナ氏名			
所属			
連絡先	(電話)	—	—
	(E-mail)		@
住所(市町まで)	府・県		市・町

※記入された個人情報、マザーレイクフォーラムに関する業務のみで使用し、それ以外の目的では使用しません。

ブース 展示の 出展方法

出展申込用紙をダウンロード & 提出してください。

びわコミ会議会場にて、ご自身の活動をPRする「ブース展示」を希望される団体は、びわコミ会議の公式Webサイト(<http://mlf.shiga.jp/biwacom>)にて「**ブース等出展申込用紙**」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、**8月8日(月)**までに、**FAX・E-MAIL・電話**のいずれかの方法で事務局あてにお申込みください。**定数(約25ブース)**が埋まり次第、**先着順で締切**らせていただきますので、**お申込みはお早め**にお願いいたします。

※申込用紙のダウンロードが難しい場合は事務局までご相談ください。

会場への アクセス

コラボしが21

滋賀県大津市打出浜2番1号
(びわ湖ホール向かい)

3階

大会議室
中会議室



- JR琵琶湖線「膳所」駅より徒歩約15分
- 京阪電車「石場」駅より徒歩約3分
- 会場の駐車場は使用できません。お車で越しの場合は「びわ湖ホール駐車場」など、近隣の有料駐車場をご利用ください。



申込み 問合せ

マザーレイクフォーラム運営委員会 事務局 (公財) 淡海環境保全財団内 川端 宛
〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108 淡海環境プラザ2階
TEL: 077-569-5301 FAX: 077-569-5304 Email: mlf@ohmi.or.jp



みんなの 情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」

今すぐ**メンバー登録**して、情報収集や情報発信におおいにご活用ください!!

マザーレイクフォーラム 検索 <http://mlf.shiga.jp>

最新の情報は
facebookページで!!



はじめまして。
「あゆむ」言います。わて、よう
旅に出かけまんねんけど、やっぱ、びわ湖に
帰ってくるし、ほんま、ほっこりしまんねん
せやけど最近、なんやびわ湖が住みにくうなってるん
ですわ。びわ湖だけの問題やのうて、山や川や田んぼや
街やらにも、いろいろ原因あるらしいでっせ。
...そういえば、人間たちが集まって、びわ湖のことを
みんなで話し合ってくれるらしいわ。ほんま嬉しい
こっちゃで。あんさん、びわ湖がどう
すればもっと良くなるか、一緒に
考えてもらえへんやろか?



恵み、味わい、暮らし、つなぐ。

びわ湖とその流域に何らかの形でかかわっている人・かかわりたい人が一堂につどい、
おたがいの立場や経験、意見の違いを尊重しながら、思いや課題を共有して、びわ湖の
将来のため、大人も子どもも、みんなで一緒に、楽しく、まじめに話しあうイベントです。

2016年 **8月20日(土)** 10:00~16:30
(平成28年)
於 **コラボしが21** (びわ湖ホール向かい)

**参加
無料**



これからの「びわ湖」を「みんな」で考える、
年に一度の大集会!

【主催】マザーレイクフォーラム運営委員会/滋賀県

MOTHER LAKE TIMES

マザーレイク・タイムズ
2016年7月号

オリジナルLINE スタンプ大好評!!



「スタンプ」と呼ばれるイラストでの手軽なやりとりが人気を呼び、日常的なコミュニケーションツールとして利用者急増中のスマホ用無料通信アプリ「LINE(ライン)」。今年三月、マザーレイクフォーラムの「あゆむ」のほか、県流域治水対策の「ちっすいくん」、県下水道事業の「げっすい」の三キャラクターによるオリジナルLINEスタンプ「日本一のびわ湖を守るご当地キャラ大集合」が制作・公開されました。一セット百二十円で入手でき、収益は全額マザーレイクフォーラムが行うびわ湖保全活動支援事業に活かされます。



スタンプのダウンロードはこちら
(スマホ・パソコン共通)

<http://line.me/S/sticker/1255105>

- 1 みんなが主役になる**
★びわ湖を好きになって大切さを伝えよう!
★みんなで考え、共有し、実践しよう!
- 2 食べる・楽しむ・汗をかく**
★五感でびわ湖に親しもう!
★食をこころでびわ湖と食文化を守ろう!
★びわ湖で心身の健康を手に入れよう!
- 3 地域と共に生きる**
★びわ湖コーディネーターを育てよう!
★企業よし・生き物よし・地域よし、びわ湖・三方よしを目指そう!
★地域と企業が支え合い、学びあおう!
- 4 人と人をつなげる**
★親子から子から孫へ思いをつないでいこう!
★多様な人や組織をつないで新しい発想をもちあそぼう!
★ボランティアの力でつながりを広げよう!
- 5 人とびわ湖をつなげる**
★身近なつながりに気づこう!
★暮らしを住まいからつながりを考えよう!
★水害のことをもっと知り、体感しよう!
★びわ湖の役割をメディアで伝えよう!
- 6 上流と下流をつなげる**
★山・川・田んぼ・びわ湖とつながる内湖を考えよう!
★山・川・田んぼ・びわ湖の生きものをつなげよう!

「琵琶湖保全再生法」施行 計画策定へ 県・市民一丸で!!

平成二十七年九月の国会で、「琵琶湖の保全及び再生に関する法律」が可決・成立しました。この法律により、びわ湖が「国民的資産」であることが明確に規定され、びわ湖の保全に関する施策を多様な主体が協働して取り組むことも盛り込まれたことから、これを契機に、これまで「マザーレイク21計画」で取り組んできた施策がより一層推進されることが期待されます。

この法律に基づき、県では「琵琶湖保全再生推進本部」が設置され、「琵琶湖保全再生計画」の策定に向けた準備が進められています。この法律を、びわ湖流域の生態系や人びとの暮らしにとって長い目で見て本当にプラスになる形で活かせるかどうかは、これからの私たちの行動にかかっています。そこで、今年の「びわ湖ミ会議」の午後の座談会では、県の担当者とともに「びわ湖の保全再生」について考えるテーブルも用意しました。「マザーレイクフォーラム」に関わる皆さんがこれまで培ってきた知識・経験・ネットワークを総動員して、計画づくりや事業の実践に、一人ひとりが主体的に関わっていただけたら、と願います。

寄付金活用事業はじまる セミナー、連携コーディネート、パンフレット

マザーレイクフォーラムでは、「びわ湖を守りたい」「びわ湖を守る人や団体を応援したい」という志あふれる企業・団体・個人からの寄付金を募集しております。今年も複数の企業や団体様からご寄付を賜りました。いただいた寄付金を活用して、企業とNPO等との連携強化支援を目標に、今年六月に「滋賀の企業の環境貢献活動はじめの一歩セミナー」を滋賀グリーン購入ネットワークと共同開催したほか、マザーレイクフォーラムの取組への理解と協力を広げるためのパンフレットを制作しました。

ご寄付いただいた皆様の紹介や、寄付金を活用した右記事業のご報告を、「びわ湖ミ会議」の「寄付金受領式」にて行う予定です。



▲満員御礼となった「はじめの一歩セミナー」会場

最新版 「びわ湖との約束」

「びわ湖との約束」は、「びわ湖ミ会議」の最後に、各グループでの話し合いから生まれた「キーセンテンス」を、私たち県民みんなの行動指針としてまとめたものです。そして、「マザーレイク21計画」の次の見直しの際、「市民からの提案」としても活用していきます。

今年の「びわ湖ミ会議」の全容が明らかに! 全体テーマは「恵み、味わい、暮らし、つなぐ」

第6回 マザーレイクフォーラム

びわ湖ミ会議2016

～恵み、味わい、暮らし、つなぐ～

●概要

【日時】2016年8月20日(土) 10:00~16:30
(平成28年) (9:30受付開始)

【会場】「コラボしが21」3階 大会議室・中会議室

【定員】200人 【参加費】無料(要事前申込) ※申し込み方法、問合せ先は裏表紙をご覧ください。

●プログラム

【第1部(午前)】10:00~12:00 みんなつながる報告会

びわ湖の環境は、そこに流れ込む川、水源の山々、田んぼや畑、人びとの暮らしと密接に関係しています。5つの現場での取組事例の報告を聞き、会場の皆さんと一緒に、それらの「つながり」について探っていきましょう。また、この1年間のびわ湖の最新情報「びわ湖なう」も、時間を拡大してたっぷりお届けします。

■報告1 川 「天野川カムバックピワサーモン」を合言葉にした取組
(発表者) 中村幸雄・青木吉史(米原市ピワマス倶楽部)

■報告2 田 生きものと人が共存できる農業を目指して
(発表者) 堀彰男(須原魚のゆりかご水田協議会)

■報告3 山 中山間地域で生き抜く!
(発表者) 池田喜久子(有限会社池田牧場)

■報告4 絆 アユにとって大切な森・川・湖のつながり
(発表者) 水野敏明(琵琶湖環境科学研究センター)

■報告5 子 田上のいいところ～遊びから学んだこと～
(発表者) 小杉愛奈・平田侑莉奈(TANAKAMI子ども環境クラブ)

■びわ湖なう びわ湖の最新情報、琵琶湖保全再生法について など(発表者) 滋賀県琵琶湖保全再生課

■寄付金受領式 びわ湖チャリティ100km歩行大会実行委員会様、びわカンゴルフコンペ様、Flower produce ichica様

【第2部(午後)】13:15~16:30 びわ湖のこれから、話さへん?(座談会)

びわ湖のために、私たちにできることは? 参加者全員がさまざまなテーマに分かれて、少人数のグループでテーブルトーク(座談会)。お互いを知り、知恵や経験を共有しながら、「びわ湖と〇〇」のこれからをみんなと一緒に考え、「びわ湖とのやくそく」を練り上げます。



テーマ一覧(予定)

びわ湖の「保全再生」 びわ湖と「魚のゆりかご水田」 びわ湖と「山の恵み」 びわ湖と「ものさし」
びわ湖と「子ども」 びわ湖と「スポーツ」 びわ湖と「観光」 びわ湖と「市民のつながり」
びわ湖と「水害」 びわ湖と「沖島」 びわ湖と「多様な主体の連携」 びわ湖と「ピワマス」
びわ湖の恵みと「人のつながり」 びわ湖と「外来生物」 びわ湖と「映画」

【ブース展示】10:00~16:30

マザーレイクフォーラム登録団体によるブース展示を行います。活動成果の発表の場として、仲間を増やす交流の場として、他の団体との連携や情報共有を模索するつながりの場として、ぜひ活用ください。 ※出展者募集中!! (詳しくは裏表紙を参照)



【ナビゲーター】
川本 勇さん

ミュージシャン、メディアプロデューサー、映画・テレビ番組制作、びわ湖をこよなく愛し「ミスターびわ湖」の愛称で親しまれています。

